印西大師　第4番　鹿黒・西光寺（鹿黒集会所）

1　名称　(No.004)〔手引鏡：西光寺〕〔資料館：西光寺〕〔行程表：西光寺〕

2　場所　印西市鹿黒456付近　鹿黒集会所
泉・不動堂(泉王寺)から道程約2,200m。
県道千葉竜ケ崎線のスロットZEUSの手前で左折し、舗装道路を進む。
GPS座標 35.823092731622864, 140.13505682600098

3　由緒　天台宗 西光寺
入谷津にあり 天台宗にして泉倉寺末 聖観音を本尊とする 消滅年代不詳（平成6年寺院堂庵明細表）

4　御堂　大師堂の中に丸彫の御大師様が１体あり。

5　境内　現在、大師堂は十字路の南西側、石造物は北西側、馬頭観音や集会所は南東側にある。

6　写真　（2023.01撮影）

大師堂

御大師様

御詠歌

大師堂と集会所

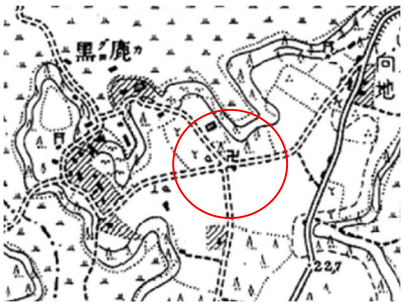
十字路北西側の石像

十字路南東側の集会所の石像

7　情報

(1) 印西大師 第４番 西光寺 御詠歌（泉倉寺本による）
眺むれば月白妙の夜半なれや 只(ただ)黒谷に墨染めの袖
四国八十八ヶ所 第４番 東寺真言宗 黒巌山(こくがんざん) 遍照院 大日寺(だいにちじ)
本尊 大日如来 （徳島県板野町）写し

(2) 古地図
明治40年の古地図（右図参照）を見ると、十字路の北東側に「卍」の記号がある。現在、民家になっているところがかつての西光寺があったところか。（大正14年の地図には卍の記号が無くなっている。）



（3）西光寺跡の状況について

廃寺跡并建物調書　　明治17年(1884年)6月12日

一　鹿黒村西光寺廃寺跡ハ上地ト相成、其后明治十三年一月東京府士族山口鉄太郎払下ケ、同人ヨリ当村篠田定松買受当今所有仕在候

一　建物ハ売却致シ当時無之

但本尊仏具等ハ本寺和泉村天台宗泉倉寺へ可引渡ノ処、仮本堂間狭ニ付村方集会所エ備置現存仕居候

右四ケ寺（和泉村円定院、鹿黒村西光寺、泉新田新泉寺、亀成村本覚院）共別段廃寺ノ御指令等無之候

右ハ今般本衙庶第四百五十四号御達ニ付取調候処、前書之通リ相違無之候也

　明治十七年六月十二日　印旛郡和泉村外五村　戸長　武藤啓三郎

千葉県印旛下埴生南相馬郡長　武藤宗彬　殿　（資料センター収蔵　武藤和也家文書）